

ヒマラヤ山脈ができた歴史新聞

2億5000万年前、地球に存在した超大陸パンゲア。約1億2000万年後、その巨大大陸が分裂した。ゴンドワナ大陸からインド亜大陸が離れ始めた。それからさらに8000万年をかけて、インド亜大陸はゆっくり北上し、アジア大陸に近づいた。それとともない、西大陸のあいだにあったテチス海は徐々に縮小し、海底の堆積物が島となった。そして5000万年前、インド亜大陸はついにアジア大陸に衝突。地球のダイナミクシな営みにとりなり膨大なエネルギーは、やがて、巨大なヒマラヤ山脈を誕生させることになる。

現在

白亜紀後期

